

平成30年度鳴門教育大学教員免許状更新講習概要

選択必修領域

講習の区分	受講者が所有する免許状の種類、勤務する学校の種類 又は教育職員としての経験に応じ、選択して受講する領域
講習の名称	学校・家庭並びに地域の連携及び協働—小中高一貫の視点から—
受講者定員	45人
受講対象者	全教員
開設日	平成30年10月28日
講習の形態	主として講義
講習時間	6時間
講習会場	鳴門教育大学 講義棟 2階 B201室（予定）
担当講師	阪根健二, 小倉正義
受講料	6,000円

講習の内容	<p>（前半）学校、地域、家庭との連携において、どのような課題があり、どのような取り組みが必要なのかについて、特に、家庭教育・家庭学習、コミュニティースクール、小中高一貫に視点を置いた事例を紹介しながら論及する。また、これまでの教育実践に基づく受講者間の意見交換を通して、学校、地域、家庭との連携を踏まえた教育的課題の解決に向けた方策について、検討を加える。</p> <p>（後半）臨床心理学・学校心理学の観点から、学校、家庭、地域が援助チームを形成するために必要なポイントについて概説する。そのうえで、特に家庭との連携に着目して、事例検討を通して保護者とチームとして一緒に子どもをみつめるために必要な具体的なコミュニケーションの在り方について議論をする。このことで、連携・協働に必要なコミュニケーションの在り方全般についても理解を深めることができるだろう。</p>
講習のねらい	学校、地域、家庭との連携に基づく、事例の検討や意見交換を行うことで、現代的教育課題の解決能力の向上を図る。
講習到達目標	<p>次の事項について理解し、説明することができる。</p> <p>①学校、地域、家庭との連携を要する教育的課題 ②学校教育と社会教育との関連（学力向上と地域連携の視点から） ③学校、地域、家庭との連携を踏まえた教育的課題の解決に向けた方策について、具体的事例を想定しながらのその有効性と小中高一貫との関連 ④援助チームの考え方とその在り方 ⑤連携・協働に必要なコミュニケーションの在り方</p>
講習スケジュール	<p>平成30年10月28日</p> <p>8時50分～ 9時00分 オリエンテーション 9時00分～10時30分 講義 10時40分～12時10分 講義 12時10分～13時00分 昼食休憩 13時00分～14時30分 講義 14時40分～16時10分 講義 16時18分～16時20分 試験説明 16時20分～17時00分 履修認定試験 17時00分～17時10分 事後アンケート、連絡事項</p>
履修認定試験の方法	筆記試験
成績評価	成績評価は、講習の担当者が作成した試験の成績から判断します。 履修認定試験の結果、受講者の理解が到達目標に達したと認める場合は成績審査に合格した者としますが、その際の評価は60点以上の採点をもって行います。
持参するもの	筆記用具
その他	受講申込みについては、「募集要項」を参照してください。